

第 1 回学校評価アンケート 記述

学校教育目標について

- ・いつも一生懸命に先生方が頑張っていて下さるので有りがたいです。
- ・そうしてくれると良いなと思います。
- ・いつも元気で楽しい学校生活、勉強運動を頑張っで欲しいです。
- ・卒業生です😊
教育目標が私の時と殆ど変わらずで嬉しくまた懐かしいです。
『やり抜く子』が追加され素晴らしいなと思っています😊今の時代本当に必要なことだと思います。
私の頃は、スローガンの様に全校朝礼などで
『かしこく やさしく たくましく
磨けよ心 鍛えよ体 今日もみんな頑張ろう!』と言っていました😊
- ・とてもいい目標だと思います。
- ・貴重な水泳授業があるにも関わらず、本人がただやりたくなく、意図的にカードを持って帰らないので、やり抜く力を見届けたいが親子で温度差があり難しいことも。
- ・学校教育目標には賛成しておりますが、具体的にどのような取り組みをしているのかを知りたいです。
- ・プリントやドリル毎日の宿題も少なくないのに集中力がなく家では誘惑が多すぎて中々捗らないのに苦戦しながらも子供なりにやっています、週末の宿題も多く親からみるとやっつけ仕事のように。今のところ有難い事に登校渋りする事もなく、特段落ちこぼれではなさそうではありますが、がんばりまちょうも段々難しくなり、これから自分のやり方で勉強していくようになる事で、やる気のあるクラスメイトはやればやる程どんどん自分に自信を持ち頑張っているようですが、理解力の薄いやる気のない我が子は取り残されていかないか、学校方針についていけるのかこれから本当に不安しかないのが本音です。
- ・1人1人の個性をのばす、意見をかわす、創り出す、イキイキと笑顔いっぱいな学校タイムになるよう願っています。
- ・授業参観からは感じなかった。

学習に関わる内容・新しい環境を活かすについて

- ・図書館の利用が少ないのかなと思う。
もうちょっと調べる時間があってもいいと思う。
- ・『教師』という職業の人だけでなく、いろんな大人と関われる機会を作ってもらえて有りがたいです。
- ・地域の方に任せるだけでなく、教師も地域の方から真摯に学ぶ姿勢を子ども達の前で見せて欲しいです。

- ・昔とは変化していると感じます。成果は良くわかりません。
- ・留意して頂いていると思いますが、タブレットの利用も、新しい取り組みで良いとは思いますが、利用時間は必要最低限に留めて欲しいと思っています(子ども達の視力や身体への影響が心配な為)。持ち帰りの機会もなるべく減らして頂けると嬉しいです(上記の理由&重い為)。
- ・探究学習に際し、普段から、なぜ・なに・どこへ向かう／どうしたいのという対話を、身につけておくと、自ら深めていきやすくなるのかなと感じています。ただ普段の会話に無い問い掛けとなると、お子さんによっては責め立てられているように感じるので、小グループで慣れさせる等工夫があるといいのかなと思います。
- ・地域の方を取り込んだ総合的な学習は魅力的だと思っています。
- ・廊下がオープンになっていることで、廊下側の席に座っていると気が散って仕方ないと、子どもが訴えています。他学年の先生の怒る声とかも頻回に聞こえてきて怖くなる、と。3面ボードの売りも結構ですが、こういった席の位置による子どもの気持ちを見て見ぬ振りをしてもらいたい。
- ・子供から地域のお世話になった方々に対しての感謝の言葉を聞いております。
いつもありがとうございます。
- ・出不精で外で遊ぶ機会が無いので行間休みなので外に出してもらいたい。
- ・部活動が縮小されて残念

学習に関わる内容・新しい体制を工夫するについて

- ・算数授業の見直しをつける目次作りにも、時間がかかるような印象がありました。頑張りま帳や余暇の時間を削って子どもは一生懸命に書いていたので、見守りました。
- ・社会、理科の専科の授業を娘は大変気に入っております。
テストの為の授業ではなく、身になる授業と感じているようで、先生が授業で話してくださった内容を楽しそうに自宅でも話してくれます。
- ・専門の先生が教えることによって理解が深まっていると思う。
- ・学年担任制になって、実際受け持っている先生方はクラス担任制と比べてどう思っているのか知りたいです。
- ・子ども達がもっと意欲的に学習に取り組める様にして欲しいです。
- ・専科担任制は良いのですが、実際は担当であって専科ではないような気がします。
- ・英語の授業をもう少し、生徒を主体にした様な、楽しめる内容にして欲しい。
- ・先生方全てがICTを使いこなせるように、サポートを受けられると良いと思います。
- ・2人担任は良いと思いますが、子供がその週の先生によって、学校に行くのが憂鬱になっているのが気になります。
- ・たくさんの先生と関わり合うことはいいことだと思う。
- ・一人一人に対する先生の目が遠くなったと感じる

学習に関わる内容・新しい教育課程を創るについて

- ・この地域に大人になっても住みたいという授業でいいと思う。
- ・実際にどんな地域にどんな仕事があるのかを知れて、尚且つその人たちから直接話を聞けるのが良い。
- ・地域と関わりは増えるが、今後の生活にどのように生かしていくのかがよく分からない部分がある。
- ・自分の将来像をもっと明確に意識させつつも、色々な進む道があることも知らせて行って欲しいです。
- ・地域への移行や学校外での活動が増えるので、社会性は上がるのかなと思う

生活に関わる内容・新しい環境を活かすについて

- ・兄姉がいなくても異学年との交流があるお陰で異学年にお友達が増え登下校時等に、高学年の子達がフォローをしてくれて安心しています。
- ・もっと1、2年生の交流があっていいと思います。
(例)・運動会でダンスを教える(休み時間など)
 - ・校地外学習「ビオトープ」でのペア行動
 - ・学校案内
 - ・有り難いです。
- ・下に兄妹がいないので、自然に下級生や下のへの思いやりが養えるからありがたいんです。
- ・知っている子が増えて良いと思います。
- ・せっかくの土っ子グループがあるのだから、もっと行事を通してのグループ活動をして欲しいです。
- ・交流は多いと感じます。しかし、従来の行事も大切にして欲しいです。(合唱コンクールや持久走大会など)
- ・自分が子どもの時より、上級生との関わりの時間が増えていると感じます。
- ・異学年集団の関わりが多く、とてもいいと思っています。
- ・コロナが落ち着いたのに、行事や縦割りの関わりが増えているように見えません。
新しいことに挑戦したり、地域の方との関わりに力を入れたいのかわかりませんが、子ども達が本当に学校生活を充実できるよう、もう少し色々な行事があるとありがたいです。
- ・年上の人にも話しかけやすい環境があって良いと思う
- ・下級生と交流すると、高学年としての自覚や責任感が増すので有難いです。

生活に関わる内容・新しい教育課程を創るについて

- ・これからも宜しく願っています。
- ・娘のキャリアパスポートからは、自己の生き方、キャリアに関する意識を高めているようには感じとれません。作文の様に捉えていると思います。年齢的に自己を見つめ文に起こしたり、言葉で表す事がまだ難しい様に感じます。
- ・キャリアパスポート等が、効果があって欲しいという願望はあるが、やらされている状況で効果が

あるのかどうかは個人差も大きいと思います。ただ、個人的には良い試みであるとは思っています

- ・これからの子ども達はどう育っていくのかが楽しみです。
- ・さくらシートの保護者向け説明書(5月配布)が、先のビジョンも含めとてもわかりやすく感動した。上の子の時までよくわからないまま記入していたが、キャリアパスポートと親の関わり方を教えてくれて安心した。
- ・我が子もそれぞれ個性が違うので、新しい教育課程について合う部分と合わない部分もそれぞれです。
- ・小学校で新しい教育を受けて卒業しても中学に繋がっていないと思う。土中は親でも閉鎖的だなと感じることが多々あり疑問を感じている。小学校で得た新しい教育を存続できるよう中学にも働きかけてほしい。
- ・キャリアパスポートができ、それを踏まえて子供達と話ができています。とてもありがたいです。
- ・キャリアパスポートで目標に掲げた内容をすでに本人が忘れてしまっているところがある為、何度か中間確認も必要かもしれません。
- ・誰かに流されたり、誰かに合わせたりせず、
 - 自分が思っていることや感じていることを伝える力、
 - ◎相手の話をちゃんと聞く力、そして他者とちゃんと向き合い、お互いに相手を尊重しながら歩み寄ることを、子供のうちから学んでほしい。

生活に関わる内容・新しい体制を工夫するについて

- ・お知らせが多い。重要なものだけでも紙媒体で配って欲しい。
- ・学年だよりは今年度からありませんが、学習内容や学習に必要なものを連絡する簡単なものでいいので、月頭にあると見通しがもてて良いです。
- ・今年度の図書ボランティアの新規参加者数やパトロールデイの参加人数がとても少ないことから、ラインのお知らせを見逃してる人が多いのか、たくさんの情報があり、必須じゃないものは流しているのか、人数を募りたいものに関しては、紙でお知らせするなど工夫が必要なのかなと考えています。
- ・授業時間変更などの大事なお知らせは、やはり手紙で欲しいです。
- ・学年担任とはお話しできるが各教科についてはわからない。
- ・学年担任制は、その児童に関わる大人を増やし、子供を色々な角度から見たり介入するという面で良いと思っています。実際、行って見て臨床としてどうなのかは、判断出来ませんが。
- ・ここ1~2年で色々変わり過ぎてる感があるのですが、これは柏市の方針なのでしょうか？(周りの学校の親に土小のことを話すと色々驚かれるため)
- ・LINEでのお知らせで分かりやすい部分もあるが、通知が多すぎて、必要な情報が分からなくなってしまうこともある。

・学年担任制で良かったと思う反面、主任の先生の負担が増えてしまっているのではないかと感じます

・ラインはどうしても後回しになってしまうので、大事なものは紙面でほしいです。

・LINEでお知らせが有るのは助かる。が、後から見直す時に探すのが大変。
LINEのアンケートや出欠の返事をしたかわからなくなる。

・新しい体制を工夫する前に、児童のプライバシーに配慮する体制をとる、現状の教育環境を見直す等、他にやるべきことがあるのでは、と感じます。

具体的に言うと、新一年生の体育の時間前の着替えも、昨年、1年生の保護者から指摘があったから初めて男女別になったのに、今年も保護者から指摘があるまで男女一緒に着替えさせていた、など。怠慢にもほどがあります。

他にも。

2年生の飼育している亀について、管理を児童に任せっぱなしになってはいませんか。

授業参観の時に見たら、亀の餌の袋が開けっ放しに置いてあり、裏の表示をみると消費期限切れ。

日の移ろいも感じられない廊下で、クラスの子どもに聞けば、日光浴も野菜も与えていない、という。生き物係りが「飼う方を知らないし、教えてもらっていない」という。

職員室の前の池には、金魚まで泳いでいて、ドブ臭い。

水は動かないと途端に腐りだす性質であることをご存知ですか。

もし、ビオトープを真似ているなら、直ちに、金魚を隔離して室内飼育で適切に管理をし、池には投げ込み式ポンプなどで水を対流させなければ、ただのドブ池です。

もし、自然を身近に感じさせたい等々の教育目標があるのであれば、まずは先生方が勉強なさって欲しいと願って止みません。

地域力云々の前に、まずは、今の教育環境を見直し、令和版にアップデートして欲しいです。

・LINEの通知が多く、見落としてしまうこともあるので、お知らせを項目別に分けていただけると嬉しいです。

・いつも情報を発信していただいているので、学校の様子がよくわかります。ありがとうございます。

・LINEでのお知らせが遅かったり、LINEだけでなく紙で欲しい情報があったりと少し不便を感じました。(年間行事予定など)また、行事や、部活動の変化などについて、クラウドファンディングを始めるなど、説明があまりないことやなぜなのかと不思議に思う事が、親子でありました。子ども自身も理解していない事も多いし、子どもからの話だけだとよく分からない事もあると感じています。

・学年担任制についてもう少し詳しい説明が入学時に欲しかった。

・提出しなければいけない書類などは、紙で配布してほしい。今回個人面談の日程希望がLINEでだったが、予定を確認してから…とっていると忘れてしまう。

紙配布が難しければ期限1~2日前に再度案内を流してほしい。

夏休みの課題もLINEで流れてくる量が多すぎてどこを見ているのかわからなくなってしまった

為、紙での配布希望。

- ・子供一人一人への先生の関わりが減っているのを感じます。ただ、それはうちが5年以上前のお姉ちゃんお兄ちゃんのとくに比べてしまっているからで、今の学校はそれが普通なのかもしれません。
- ・とても助かってます。
- ・本当にたすかります